

はせだより 広報



「梅ジュースイベント」が開催されました



◆爽やかな梅ジュースで、暑い夏を乗り越えよう！

当院の入院患者さまを対象とした「梅ジュースイベント」が開催されました。

梅を氷砂糖で漬けて作った「特製シロップ」を水や炭酸水で割って作った梅ジュースにして振舞いました。

梅の爽やかな香りと優しい甘酸っぱさが今の時期によく合うようで、入院患者さまやイベントの様子を見に来た医師からもご好評いただきました。

そして、予想外にも炭酸割りの人気が高く、用意していた炭酸水がなくなってしまう

う程の人気に、スタッフも驚きを隠せない様子が伺えました。

イベントにはちょっとしたミニゲームも用意されました。カゴに目分量で梅を入れて目標値を目指す「UME-1グランプリ」という測量チャレンジです。

チャレンジに成功すると夕飯にデザートが付くといった嬉しいご褒美に、患者さまも顔をほころばせました。

短い時間ではありましたが、楽しい時間が過ごせたなら幸いです。



▲チャレンジ成功!デザートGETです



▲パチパチ弾ける「梅ソーダ」が大好評!



▲揚げたてのえびせんと共に一息

医療安全研修会を実施しました

◆患者さまと同じ目線で、適切な医療提供に尽力します！

全職員を対象とした、医療安全研修会が実施されました。今回のテーマは「医療ガスの安全管理」と「接遇」の二つの講習が行われました。

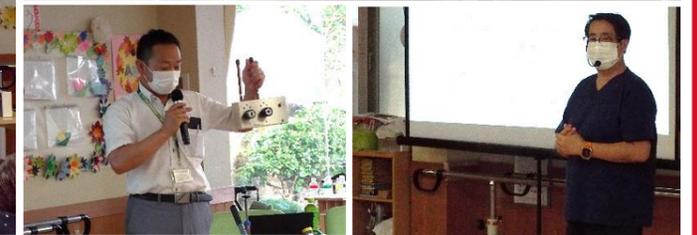
医療ガスの管理について「株式会社 世田谷酸素」さまに講師として来ていただき、取り扱う上での注意事項や過去に起きた事例から、原因や対策を考えました。

医療ガスの事故は、ガス漏れやボンベの間違い、発火・爆発など様々です。これ

らを未然に防ぐため、日々の点検や管理を徹底する必要があります。

次に接遇の講習は副院長の菊池が講師を務めました。

当院は、患者さまが不安や悩みを気軽に相談できるよう、同じ目線に立つことを大切にしています。患者さまとのコミュニケーションを通じて状態を知り、適切な医療提供に努めています。接遇研修は、医療安全に繋がっているのです。



素敵な絵画を寄贈していただきました



▲「りんごの絵」を寄贈してくれた中本さん

皆さま、待合室に「りんごの絵」が飾られているのをご存知でしょうか。

あの絵は明朗塾の生徒さんから寄贈していただいたものです。色鉛筆の優しい雰囲気が、温かみを感じさせる素敵な絵画ですね。

今後も待合室に飾らせていただきますので、受診の際にぜひご覧ください。

(事務員R)

入院・転院のご相談

<空所情報>7/10現在
回復期病棟(6床)療養病棟(0床)
ホームページで確認できます

医療法人社団誠和会長谷川病院
■地域連携部(MSW):渡邊、山本、安部
TEL:043(444)0137
FAX:043(444)0257
HP:<http://www.hphasegawa.or.jp/wp/>

